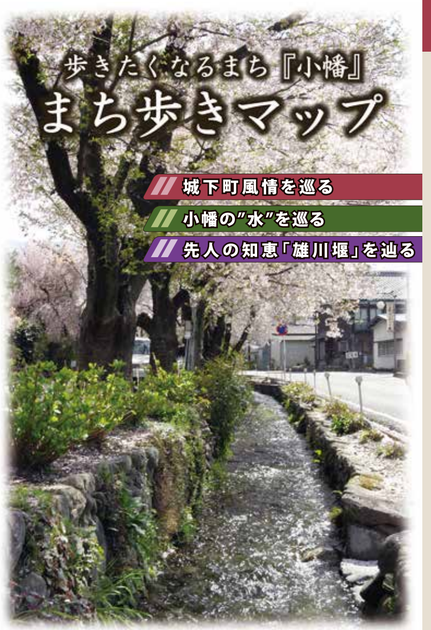


歩きたくなるまち『小幡』

まち歩きマップ

- 城下町風情を巡る
- 小幡の"水"を巡る
- 先人の知恵「雄川堰」を辿る

城下町風情を巡る（2時間コース）

養蚕農家の歴史的な町並み、江戸時代の面影を今に伝える中小路の武家屋敷、織田信長の次男信雄が手がけた江戸時代初期の大名庭園・国指定名勝「楽山園」といった、小幡の城下町風情を巡るコース

1 道の駅 甘楽 —1200m— 4 養蚕農家群の町並み —450m— 10 中小路・御殿前通り —700m— 14 国指定名勝 楽山園 15 長岡今朝吉記念ギャラリー

計 2.35ｋｍ

5 小幡八幡宮 Obata Hachiman shrine P 休

３代信昌の時代に創建された神社で、例大祭には屋台や神楽が町内を練り歩きます。華麗さはありませんが、素朴な味わいがあると評判です。

6 宝泉寺 Hosenji temple 七

七福神の１つである恵比寿さまを祀っています。参道には石造の薬師様が安置されていて昭和51年に甘楽町指定重要文化財に指定されています。

7 古民家かふぇ 信州屋 Cafe Shinshuya 休 休 売 景

明治時代後期に建てられた古民家です。往時のたたずまいを残しながら改修し、現在は無料休憩所・観光案内所として利用されています。

TEL：0274-74-6061
◆休館日：月曜日(祝日の場合は翌日)・年末年始
◆開館時間：午前10時～午後4時
（季節により変更あり）

8 甘楽町歴史民俗資料館（旧甘楽社小幡組倉庫） Kanramachi museum of History and folklore P 景

大正時代の倉庫を改装した赤レンガの建物（町指定重要文化財）で、円空が彫った仏像（町指定重要文化財）や養蚕資料等があります。

TEL：0274-74-5957
◆休館日：月曜日（祝日の場合は翌日）・年末年始
◆開館時間：午前9時～午後4時30分

観光案内人（有料）

名所・見所を観光案内人がご案内します。7日前までに商工観光係までお申し込みください。

9 甘楽町歴史民俗資料館 別館（通称：有賀茶店） Annex.Kanramachi museum of History and folklore 景

明治期に建てたと伝えられる有賀茶店蔵が、復元工事により町屋地区の主要なまちなみ景観のひとつとして往時の姿に蘇りました。屋内は歴史民俗資料館別館として活用しています。

1 道の駅 甘楽 Kanra roadside station P 休 売

新鮮野菜や手づくり農産物加工品、甘楽町産地粉の本格窯焼きピザ、名物桃太郎ごはんなど、甘楽町ならではの味が楽しめます。

TEL：0274-74-5445

2 松井家住宅 The Matsui Manor (An old samurai residence)

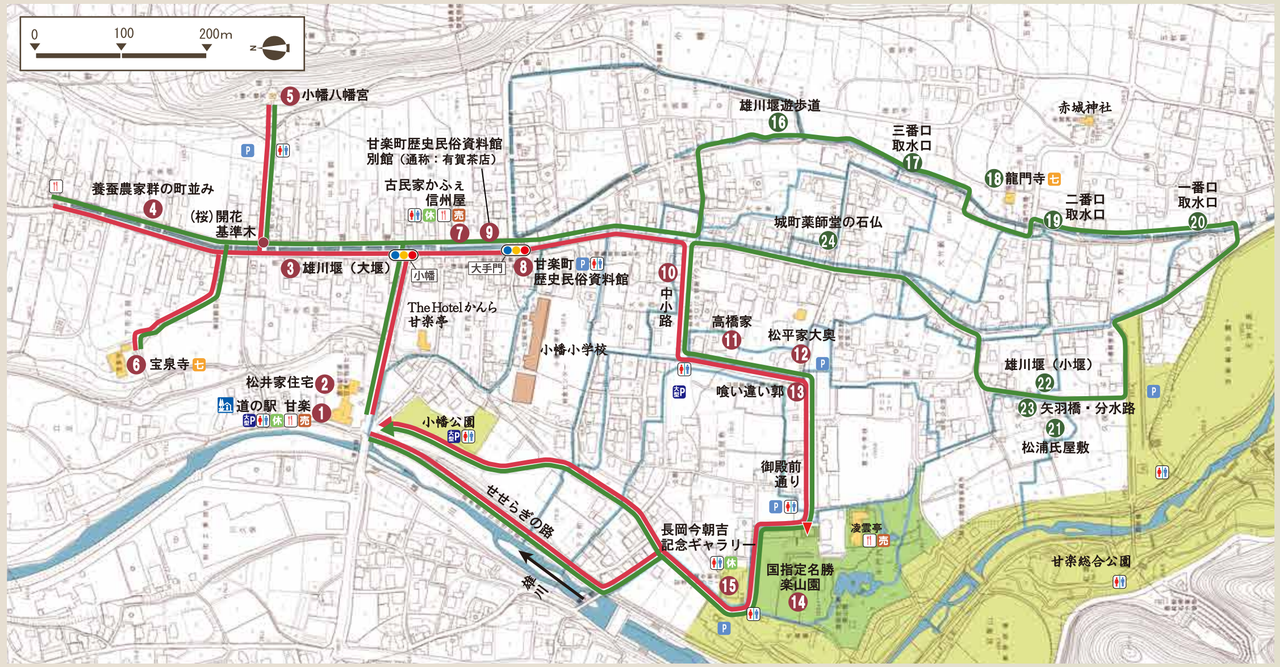
江戸時代、名主を務めた松井家を移築復元したものです。建築年代は18～19世紀（江戸中期）とされ、この地方の農家造りの特徴を良好にとどめています。

3 雄川堰（大堰） Ogawa channel (Oozeki) 景

甘楽町を南北に流れる雄川堰は、古くから住民の生活用水や灌漑用水として多目的に利用されてきた用水路で、日本名水100選等に選定されています。また、2014年には「世界かんがい施設遺産」に登録されました。（町指定重要文化財）

4 養蚕農家群の町並み Historic townscape 景

明治中期に建築された養蚕農家群の町並みが雄川堰沿いに建ち並んでいます。天窓を設けた屋根が特徴的です。



10 中小路 Nakakoji (Old samurai residences) P 休 景

小幡藩主が通った道幅14mの中小路。白壁の武家屋敷や庭園・石積みが江戸時代の面影を今に伝えています。（石垣は町指定重要文化財）

11 高橋家 The Takahashi Manor (An old samurai residence) 景

小幡の武家屋敷の中で、最も昔の様子を残している庭園と屋敷です。心字池を中心とした庭園には、蓬莱の滝が流れています。

12 松平家大奥 The Matsudaira Manor (An old samurai residence)

奥方と何人かの腰元が住んでいたといわれています。落ち着いた感じのする庭園は、江戸後期に造られたものです。（町指定名勝）

13 喰い違い郭 Crank of stone wall

戦の時の防衛上のために造られたもので下級武士が上級武士に出会うのを避けるために隠れたともいわれています。（町指定重要文化財）

小幡の"水"を巡る（3時間コース）

日本名水100選に選定されている雄川堰の大堰、まち中に張り巡らされ、武家屋敷の中を流れる小堰といった、雄川堰の隠れた魅力を再発見するコース

1 道の駅 甘楽 —1050m— 16 雄川堰遊歩道 —400m— 20 一番口取水口 —700m— 14 国指定名勝 楽山園 —1300m— 15 長岡今朝吉記念ギャラリー

計 3.45ｋｍ

16 雄川堰遊歩道 Ogawa channel promenade 景

雄川堰沿いに設けられた遊歩道です。雄川堰の３つの取水口は、この遊歩道沿いにあります。

18 龍門寺 Ryumonji temple 七

七福神の１つである寿老人さまを祀っています。寿老人さまは、中国の長寿の神様で、松平氏が領内の平和と人々の長寿を願いお祀りされました。

20 一番口取水口 The first water intake　**19 二番口取水口** The second water intake　**17 三番口取水口** The third water intake

雄川堰には織田氏の陣屋構築以来、３箇所に取水口が設けられ、陣屋地内・侍屋敷の間をぬって幾筋にも用水路をめぐらしていました。取水口から引き込まれた用水路の水は、地域住民の飲水をはじめ生活用水や下流の水田地帯の灌漑用水としても利用されていました。一番口は一升枡、二番口は五合枡、三番口は三合枡の大きさとなっています。

21 松浦氏屋敷 The Matsuura Manor (An old samurai residence)

小幡藩の武家屋敷として江戸時代後期に建てられました。庭園も主屋と同年代に築庭されたと推定され、川を模した堰を引き入れ、背後の山々を風景的に取り込む借景の技法が採用されています。江戸時代の小幡藩の武士の生活の一端を伝える貴重な文化遺産として群馬県の史跡に指定されています。

22 雄川堰（小堰） Ogawa channel (Kozeki)

雄川堰の水を、陣屋内の家臣の屋敷に配水するために張り巡らされた、巾30～50ｃｍの用水路です。当時の高度な技術がうかがえます。（町指定重要文化財）

23 矢羽橋・分水路 Yabane bridge / A branched channel

矢羽橋は、織田時代の厄除けとして鬼門を指している橋です。橋の西側に分水嶺があり、武家屋敷の敷地に水が引き込まれています。

24 城町薬師堂の石仏 Stone image

薬師堂の薬師如来、観音菩薩、地蔵菩薩一体は、いずれも室町から桃山時代にかけてのものと推定され、町の重要文化財に指定されています。

15 長岡今朝吉記念ギャラリー Nagaoka Kesakichi memorial gallery 休 休 売 景

長岡名誉町民からの寄贈絵画や人間国宝・須田賀司氏の作品を展示しています。国指定名勝 楽山園を眺められるテラスもあります。

TEL：0274-74-7575
◆休館日：月曜日(祝日の場合は翌日)・年末年始
◆開館時間：午前9時～午後5時

14 国指定名勝 楽山園 Rakusanen garden P 休

織田信長の次男信雄が、７年の歳月と数万両の巨費を投じて築いた池泉回遊式庭園です。

TEL：0274-74-4795

マップの見方

4 養蚕農家群の町並み Historic townscape 景

明治中期に建築された養蚕農家群の町並みが雄川堰沿いに建ち並んでいます。天窓を設けた屋根が特徴的です。

- 大型バスを停められる駐車場があります
- P …駐車場があります
- …トイレがあります 散策時にご利用ください
- 休 …休憩所です
- 食 …食事・喫茶ができます
- 売 …売店です
- 浴 …入浴できます
- H …宿泊できます
- 景 …良好な農観や町並みを楽しめる場所です
- 七 …城下町小幡七福神めぐりのお寺です

〈制作〉
甘楽町 産業課 商工観光係
〒370-2292 群馬県甘楽郡甘楽町大字小幡161-1
TEL：0274-64-8320
URL：http://www.town.kanra.lg.jp
キラッとかんら
自然と歴史の散歩道
令和５年４月発行